

## ＜成城大学 2018年 卒業生アンケート結果報告＞

**満足度は96.6%！成城大学は“自由に学べる場所”  
9割以上の生徒が、成城大学に満足していると回答！**

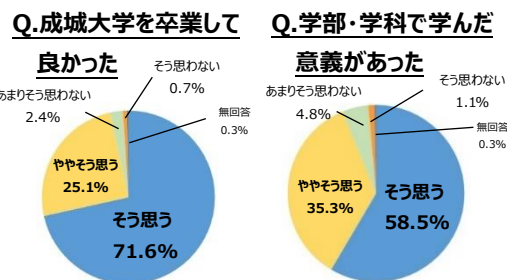
成城大学（東京都世田谷区 学長：戸部 順一）は、2018年3月に卒業した学生1,160名を対象に、“成城大学での学生生活”に関するアンケート調査を実施いたしました。

成城学園は2017年に創立100周年を迎え、ミッション・ビジョンを改めて明確にし、第2世紀にふさわしい成城教育の再構築という大改革に取り組んでいます。本学での教育や学生生活に対する意見を収集することで、教育の改善を図るために役立てていきたいと考えています。

### アンケート調査結果

#### ■成城大学に対する満足度は高い！

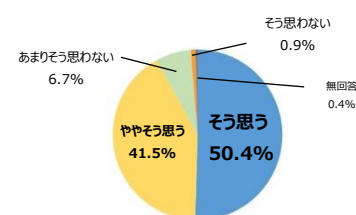
成城大学に対する気持ちとして、96.6%が「卒業して良かった」、93.8%が「学部・学科で学んだ意義があった」と回答しました。成城大生は、成城大学の学生生活に関して、高い満足度を感じていることが分かります。



#### ■成城大学は、“自由に学べる”場所

成城大学についてどのように思っているか？という質問に対し、91.9%が「自由に学べる」と回答しました。学部・学科を越えて自由に学べる「自由設計科目」導入など、自由度の高い授業カリキュラムが支持されていることが分かります。

#### Q. 成城大学についてどう思っている？ 「自由に学べる」ところである



#### ■授業を通じて“社会に必要な能力”を学んだ生徒が多数！

授業を通じて向上したと思う能力や知識に対する質問に対し、90.8%が「1つのものごとを複数の視点から考える能力」、89.6%が「幅広い教養」、88.4%が「自分の考えや意見を人に分かりやすく伝える能力」、88.3%が「専門的な知識」、86.1%が「文献や資料を読み解く能力」と回答し、社会人基礎力を育成する教育がされていることが分かります。

#### 【調査概要】

調査対象：2017年度 成城大学卒業生（大学院を除く）1,324名  
回答数：1,160名（有効回答率87.61%）

\* [調査結果の詳細はこちら。](#)